

第 76 回(平成 31 年 2 月度)監査技術ゼミ結果報告

運営委員長 荒木 道雄
(文責 : 松下 洋二)

1. 開催日時 2019 年 2 月 5 日(火) 午後 2 時 00 分～午後 5 時
2. 開催場所 文京シビックセンター5 階 区民会議室 C
3. テーマ 企業不祥事の事例分析
～品質不正:神戸製鋼所の検査データ改ざんなど～
4. 講師 プロアクト法律事務所 弁護士・公認不正検査士 竹内 朗氏
河江健史会計事務所 公認会計士 河江 健史氏
5. 出席者 45 名
6. 配布資料 ①レジュメ「企業不祥事の事例分析～神戸製鋼所の検査データ改ざんなど～」
プロアクト法律事務所 弁護士・公認不正検査士 竹内 朗 2019 年 2 月 5 日
②【資料 1】「企業不祥事の事例分析～神戸製鋼所検査データ改ざん問題～」
プロアクト法律事務所 弁護士・公認不正検査士 竹内 朗
(日本監査役協会 月刊監査役 N0.684 2018.7.25 号 P78-P98)
③【資料 2】「当社製品における不適切な検査等に関する特別調査委員会の報告書について」
(要約版) 日立化成株式会社 2018 年 11 月 22 日
http://www.hitachi-chem.co.jp/japanese/information/pdf/181122_02.pdf
④【資料 3】内部統制システムに係る監査の実施基準 日本監査役協会(2015 年 7 月)

7. 議事次第

1) 運営委員長より開会の挨拶

荒木運営委員長より開会挨拶と本日テーマ紹介の後、講師である竹内氏および河江氏(日立化成(株))の特別調査委員会の調査担当(当会会員)を紹介された。

なお、出席者の内、旧独立委員会セミナーも含めて当ゼミへの初参加者は以下の通り。

トーセイ株式会社 常勤監査役 西中間 裕氏

2) 講演(前半)および質疑

午後 2 時 05 分より 3 時 35 分まで、講師から資料②と資料③に従い丁寧な事例解説が行われた。なお、資料③については本報告書をとりまとめた特別調査委員会の委員長だった竹内講師が全体を解説され、第 5 章「内部統制の状況」のみ、調査担当の河江公認会計士(当会会員)が説明を行った。

3) 講演(後半)および質疑と意見交換等

5 分間の休憩を挟み、3 時 45 分から講師より資料①に基づいて、「三つの防衛線」と「ガバナンスと内部統制の区別」について解説がなされた後、同資料記載のディスカッションテーマ(5 テーマ)に従って 4 時 55 分まで質疑と意見交換が交わされた。

4) 委員長より閉会の挨拶

最後に、荒木運営委員長が講師に感謝の意を表され、次回監査技術ゼミは、3 月 27 日開催の旨案内した後、閉会となった。

以上